



せいひ会だより

2022年(令和4年)
11月1日発行
<第271号>
社会福祉法人せいひ会
<http://www.seihikai.jp/>



通所リハビリではお天気のいい日は敷地内を散歩していますが、この日は正面玄関前のテラスでゆっくりとお茶を頂きました。日光浴は万能健康法とも言われています。皆さんの顔も自然と笑顔になるひとときでした。



10月5日、グループホームでは、屋外で花を見ながら散歩を楽しみ、気持ち良いお天気の中、お茶とお菓子でゆっくりした時間を過ごしました。「走り回りたい気持ちばい」と言われる入居者に、「転んだらおおごとよ」と皆さんから止められたり、笑いも飛び交った一日でした。



グループホームの畑の芋づるを収穫し、皮をむきました。皆さん手慣れており、「こっちにやらんね。むいてやるけん。」「もうなかとね。まだまだ持ってこんね。」と奪い合うように皮むきを手伝っていただきました。3時のおやつは、炒めた芋づる。「硬どうなかよ。味もちょうどよか。」「サイコーサイコー」と喜ばれました。



リハビリ室の窓際に、9月29日に牛乳パックで植えたねぎが、10月22日の時点では左の写真まで成長しました。日に日に伸びていくねぎを見るのが楽しみでリハビリ室に来るたびにチェックして観察しています。



朝夕の冷え込みとともに秋の気配も強くなってまいりました。風和の里の銀杏の木も黄色く色づいて来ました。そんなある日1ページ。

随 ずっところばし

私の息子が今年の4月から中学校に入学しバスケットボール部に入部しました。バスケットボールは全くの未経験であり、経験のある他の子達と比べたらまだまだ下手くそですが下手なりに頑張っているようです。

話は変わりますが、私自身は小学生の頃から高校卒業まで剣道部に所属していました。決して人気のある競技ではなく、小中学生の頃は人数が足りずほとんど試合に出ることができませんでした。その為、自分の実力がどの程度の物か分からず高校入学し同級生の強

せいひ会の職員が思うがままをリレー式に綴るコーナー。今月は寿限無の淵陽祐さんです。

さに驚いたものです。しかし最底辺から始まった高校剣道で次第に勝てるようになり、成長を自分でも実感できた3年間はとても楽しかった事を今でも覚えています。先日息子のバスケットボールの試合を見に行きました。まだまだ息子は試合に出ることはできませんが、今の御時世、色々な人の努力で試合が開催されることに感謝をし、下手は下手なりにも、切磋琢磨しながら上達して欲しいと願っています。



お芋掘り

10月22日、通所リハビリの利用者の方々とさつまいもを収穫しました。元気に成長しているか不安でしたが、豊作でした。利用者の皆さんもその大きさに驚かれていました。「昔を思い出すね。」「よくさつまいもを料理した。」など収穫や仕分け作業を楽しんで下さいました。来月には収穫したさつまいもを使って料理教室をしたいと考えています。



新型コロナウイルス感染対策について



長崎県内におきましては、10/7より感染の段階は「レベル1(注意報)」へ引き下げられました。このような状況を踏まえ、事前予約制の面会を再開しております。詳しくは各施設にお問い合わせください。(感染拡大状況次第では、急遽面会中止を行う場合がございます。)

10月の行事

- 5日 敷地内ピクニック (GH)
- 10日 誕生会 (通介)
- 22日 芋ほり (通りハ)

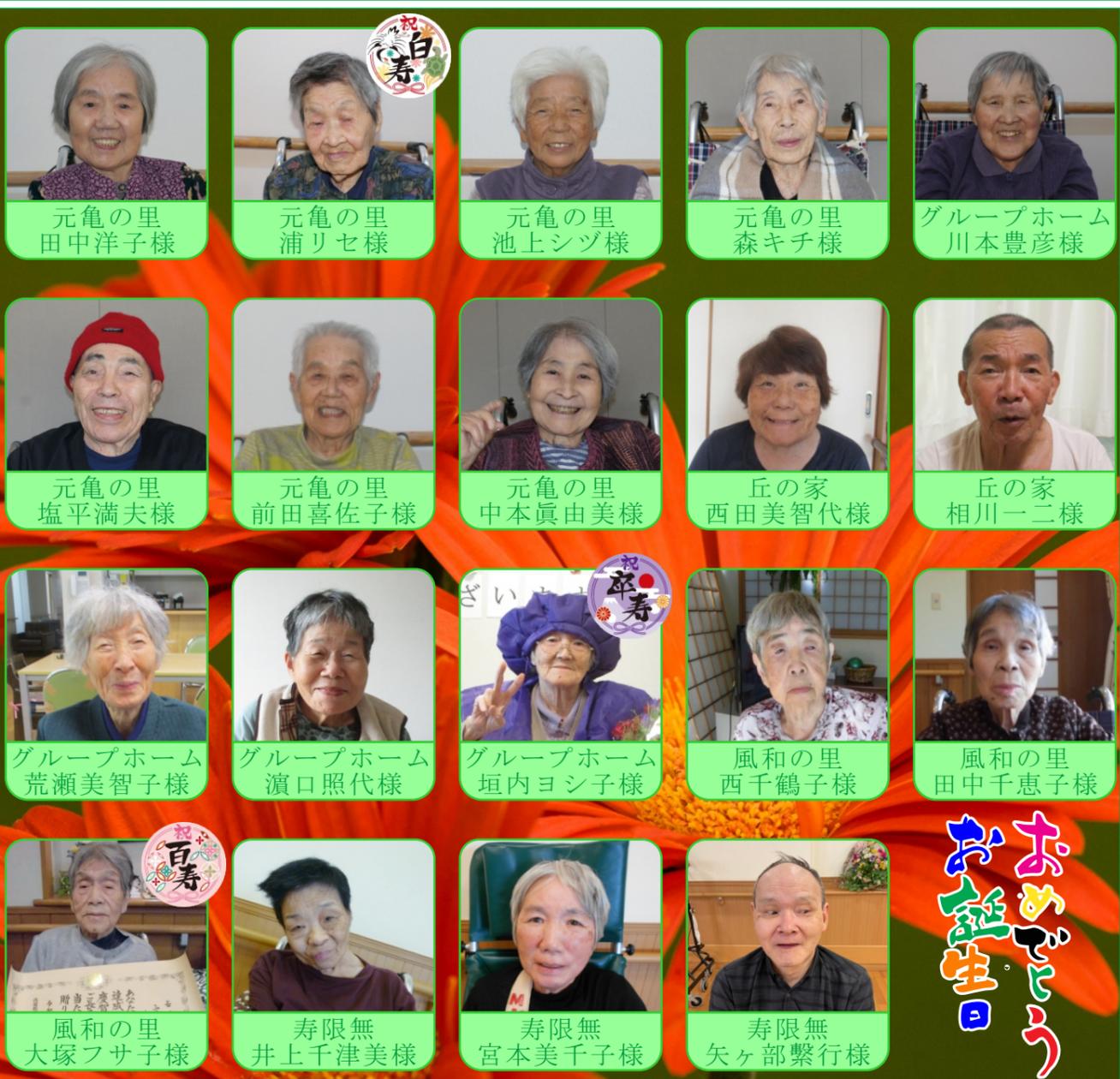


通所リハビリでは大根の種まきを11月上旬に行う予定です。



11月の行事予定

- 2日 誕生会 (通介)
- 3日 芋ほり (GH)
- 7~12日 展示会 (通介)
- 21日 料理教室 (通所リハ)
- 未定 料理教室 (元亀)



元亀の里
田中洋子様

元亀の里
浦リセ様

元亀の里
池上シヅ様

元亀の里
森キチ様

グループホーム
川本豊彦様

元亀の里
塩平満夫様

元亀の里
前田喜佐子様

元亀の里
中本眞由美様

丘の家
西田美智代様

丘の家
相川一二様

グループホーム
荒瀬美智子様

グループホーム
濱口照代様

グループホーム
垣内ヨシ子様

風和の里
西千鶴子様

風和の里
田中千恵子様

風和の里
大塚フサ子様

寿限無
井上千津美様

寿限無
宮本美千子様

寿限無
矢ヶ部繁行様

おめでとう
お誕生日



通所介護
山口智子様

インタビュー

昭和11年10月12日西彼町中山郷に3人兄弟の末っ子として生まれました。5歳の時に母親が亡くなり義母に育てられましたが、近所の人から「早よ嫁に行かんネ」と20歳で同地区のご主人と結婚をされました。ご主人は三菱造船に勤め、智子さんは縫製工場で働きながら4人のお子さんを育て上げたそうです。ご主人は早くに亡くなり、その後原爆老人ホームの賄いを64歳まで勤めたそうです。現在は息子さんと男の子のお孫さんと一緒に生活しておられ、男性家族の中で昔取った杵柄で今でもカレー、里芋のにごみなどを作ったり青野菜等を利用して料理していると話されました。また料理の作り方を職員に教えてくださいます。デイサービスに来る事で、運動したり、知り合いや幼馴染の利用者と昔話や思い出話をして、話しをしていると足の調子も良く痛みも忘れると笑顔で話して下さいました。



グループホーム同作品



山口ヤスエ様



渋谷アケミ様 前尾ミスエ様

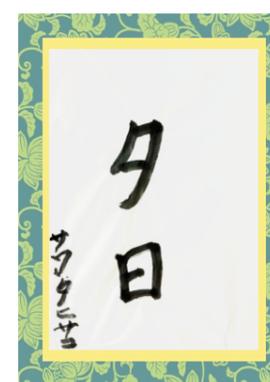
LIFE IS A WORK OF ART
今月の作品紹介です。



原口史章様



山下アキハ様



澤田久子様



通所介護共同作品



10月のお楽しみ献立

- ・鮭ときのこの炊き込みご飯
- ・秋野菜の天ぷら
- ・柿の白和え
- ・すまし汁
- ・ワインゼリー

2022年4月より、元亀の里で介護職員として、働かせて頂いています。中学生の頃、介護の仕事に興味を持ち、高校3年間で福祉について勉強してきました。最初は

職員紹介



波戸口 桃香

利用者の方々と緊張してうまく話せませんでしたが、今では会話を広げられるようになり利用者の方々と話すことが楽しみになりました。また、職員の方々が未経験の私に仕事を1つ1つ丁寧に教えてくださったおかげで少しずつ出来る事が増えてきました。利用者の方々とたくさんコミュニケーションをとり、皆さんに頼りにしてもらえよう一杯頑張りたいと思います。